

55th
Anniversary

一般社団法人千歳青年会議所

創立55周年記念誌

失敗したって構わない。

仲間と共に挑戦するために志を持って行動しよう！



一般社団法人千歳青年会議所 創立55周年記念祝賀会

2019年8月2日14:00～16:00（開場13:30）
ANAクラウンプラザホテル千歳 2階千歳の間

1. 開場
2. 物故会員紹介
3. 開会宣言
4. 国歌斉唱並びにJCソング斉唱
5. JCI Creed唱和
副理事長 曙 嘉輝 君
6. JCI Mission並びにJCI Vision唱和
副理事長 吉岡 毅 君
7. JC宣言文朗読並びに綱領唱和
専務理事 今井 涼 君
8. 理事長挨拶
一般社団法人千歳青年会議所
第56代理事長 曾我部 喬 君
9. 来賓祝辞
千歳市長 山口 幸太郎 様
衆議院議員 和田 義明 様
衆議院議員 池田 真紀 様
千歳商工会議所会頭 瀧澤 順久 様
公益社団法人日本青年会議所
北海道地区協議会
2019年度 会長 今村 敏彰 君
一般社団法人苫小牧青年会議所
第67代理事長 渡辺 秀敏 君
10. スポンサーJC感謝状贈呈
11. 歴代理事長紹介
12. 祝杯
千歳青年会議所OB会 会長 佐々木 俊英 先輩
13. 祝宴
14. 記念事業PR
創立55周年実行委員長 瀧 雄一 君
15. 締め挨拶
直前理事長 渡部 順大 君
16. 閉会宣言



一般社団法人千歳青年会議所
第56代理事長

曾我部 喬

1964年5月10日に、志高き45名の仲間が集い、苫小牧青年会議所よりスポンサーをいただき、全国で272番目のLOMとして千歳青年会議所が誕生いたしました。

創立55周年を迎えるにあたり、千歳のまちの明るい豊かな社会を創造し、千歳のまちづくりに繋がるバトンを次世代へと継承されてきた先輩諸氏、そして常日頃より当会議所の活動に際しご理解、ご協力をいただいております関係諸団体並びに地域住民の皆様には、謹んで感謝、お礼申し上げます。

千歳市は、北海道の空の玄関口である新千歳空港と支笏湖を源とする千歳川を有する自然豊かなまちであり道内でも非常に恵まれたまちであります。

また、市が中心となり工業団地の誘致や空港関係者の雇用を創出した結果、2年前倒して「みんなで97,000プロジェクト」の目標人口を達成いたしました。このように厳しい北海道経済の中でも発展を遂げているまちであります。

しかしながら、2018年度の人口統計では初めて出生数が死亡数を下回る自然減が千歳のまちにおいても発生しており、今後は全道で平均年齢が一番若いまちである千歳においても他の都市と同様に高齢化社会の到来は避けられず経済への影響が懸念されております。

このような状況の下、千歳青年会議所は、幾多の困難を乗り越えてきた先輩諸氏の歴史を次世代へと繋いでいくために、地域住民の皆様並びに関係諸団体、行政との連携を図りながら、青年経済人ならではの柔軟な発想力で、積極果敢にまちの問題点や課題に向き合い、「持続可能なまちづくりの担い手」と

なれるよう運動を展開しております。

令和に改元され新たな時代を迎えた2019年、当会議所は「失敗したって構わない。仲間と共に挑戦するために志を持って行動しよう！」をスローガンに、新たなに2つの行動をすることを決意いたしました。

まず1つめの行動は、日本青年会議所が積極的に取り組んでいる社会課題を数値で表す事が出来るSDGsと関連とした目標を各事業や例会で定め、運動に取り組んでいくことであります。年当初は、正会員メンバーも戸惑いながら活動しておりましたが、半年が経過した今では例会や事業を構築する上では欠かせない項目になってきております。まだまだ、学ばなければいけないことは山積みであります。今後も各地の青年会議所メンバーと共に持続可能な開発目標を進ませる主体となれるよう運動を展開して参ります。

また2つめの行動では、2021年に開催予定であります、公益社団法人 日本青年会議所 北海道地区協議会 第70回北海道地区大会の主管に立候補することを決意し、立候補届書を提出いたしました。千歳が候補地に決定した際には、地域住民の皆様、関係諸団体並びに行政には開催趣旨にご賛同して頂けるよう、さらなる協力体制を構築していくために活動して参ります。

結びになりますが、本日創立55周年記念式典、祝賀会にご参加いただきました皆様のご多幸、ご健勝をお祈りいたしまして、理事長挨拶とさせていただきます。

OB会会長挨拶



千歳青年会議所OB会
会長

佐々木 俊英

一般社団法人千歳青年会議所が、創立55周年を迎えられた事に心からお祝いとお慶びを申し上げます。歴史と伝統のある千歳青年会議所を、今まで地域に根ざした様々な数多くの事業を通じ継承して頂いている事に改めて敬意と感謝を申し上げます。私共OBとしても大いに誇りに思うところでもあります。

JCの原点とも言える綱領、明るい豊かな社会を築くというこの責任は、現役会員は元より私共OBにとっても、決して時代を経、色あせる事無く活動する者への道標として今尚、健在であります。55年を経た今日、当JCからも多くの会員が自己開発を成し遂げ、街の政治、経済、地域活動のリーダー等々に多くの人材を輩出するまでになりました。

記念すべき令和の建国とも言うべき新時代の岐路に立つ今、千歳青年会議所の55周年は60年、100年へのスタートの大きな節目の年でもあります。少子高齢、人口減少等地域、国内、国際的にも様々な問題、課題が複雑に交差し、非常に困難な時代ではありますが、国づくりの根本は地域の再興にあります。明るい豊かな地域社会創造の為、若者の特権である柔軟性、斬新性等を発揮し地域に誇れる、地域に必要とされる団体としてあり続ける事が会員諸兄及び千歳青年会議所の存在価値を更に高める事であります。

千歳青年会議所の限りない発展と次なる60周年に向け、会員諸兄の無限の可能性に期待をし又ご祈念申し上げお祝いの言葉といたします。

実行委員長挨拶



一般社団法人千歳青年会議所
創立55周年実行委員長

瀧 雄一

一般社団法人千歳青年会議所は1964年5月10日、一般社団法人苫小牧青年会議所様のご支援、ご協力のもと、全国で272番目の青年会議所として誕生致しました。創立以来、55年の永きに渡る先輩諸兄のご尽力により、また、市民の皆様、行政の皆様、関係団体の皆様、各地会員会議所の皆様にお支えいただき、55周年を迎えられましたこと、心より御礼申し上げます。

本年は、これまでお支えいただいたすべての皆様へ「感謝」を伝える節目の年であり、私たちは、創始の精神を忘れずに過去から学ぶべきことを学び、メンバー一人ひとりが「感謝」の気持ちを持ち続け、未来のまちのため、次代を担う子どもたちのために、今後も行動し続けることで、常に社会の負託に答えられる組織を目指して参ります。

その時々において、取り組む内容は違えども、変わらないのは常に地域のため、そしてそこに住み暮らす人々のために運動を展開して参りました。今日の自己犠牲をいとわず、真剣に未来への想いを馳せ、理想を掲げ、55年の感謝の気持ちを行動へ移し、すべての「感謝」を原動力に60周年に向けて運動を展開していくことをお約束申し上げます。

結びとなりますが、一般社団法人千歳青年会議所は今後も地域に必要とされる組織を目指すとともに、これまで同様に皆様方からのご支援をお願い申し上げ、創立55周年記念誌発刊の御礼の挨拶とさせていただきます。

祝辞



千歳市長
山口 幸太郎

一般社団法人千歳青年会議所が創立55周年の記念すべき節目の年を迎えられましたことを、市民の皆さまとともに心からお祝い申し上げます。また、会員の皆さまにおかれましては、日頃から市政各般にわたり、ご理解とご協力をいただいておりますことに厚くお礼申し上げます。

千歳青年会議所は、昭和39年5月に全国で272番目に創立されて以来、奉仕・修練・友情の三信条のもと、青年としての英知と勇気と情熱をもって豊かな社会を築くことを会員共通の理想として、積極的に活動してこられました。今日では、千歳ウェルカム花ロードやスノーバスターズなど、まちづくりの良きパートナーとして、本市が進めております市民協働のまちづくりに大きく貢献されていることに深く敬意を表し、心から感謝申し上げます。

千歳青年会議所の最大の特徴は、若い会員による柔軟な思考力と迅速な行動力で時代の要請に応えられることにありますが、特に千歳川清掃や「CHITOSE RIVER CITY PROJECT」など千歳川をテーマに事業展開していることは、市民の貴重な財産である『清流千歳川』を守るものであり、また、千歳青年会議所の活動の原点でもあることから、その活動には今後も大いに期待するところであります。

千歳市は、今年、千歳命名215年・開庁140年を迎えるとともに、市民憲章制定40周年やアンカレジ市との姉妹都市提携50周年など、節目の年を迎えております。本市は、様々な「まちの特性、強み」を発揮しながら発展してきており、このまちの勢いを持続し、さらなる高みである人口10万人を目指し、第6期総合計画の着実な推進とともに、第7期総合計画の策定に着手しているところであります。千歳青年会議所は、新しい時代を創造する先駆者として、これからも、ふるさと『千歳』の限らない発展のため、会員の皆さまの若い発想力と行動力を大いに発揮していただきますようお願い申し上げます。私自身も千歳青年会議所のOBの一人として、後輩の皆さまのまちづくりに対する気概に大いに期待しております。

結びに、一般社団法人千歳青年会議所のますますのご発展と、会員の皆さまのご健勝とご多幸を祈念申し上げ、創立55周年のお祝いの言葉とさせていただきます。



北海道知事
鈴木 直道

一般社団法人千歳青年会議所の創立55周年を心からお祝い申し上げます。

貴青年会議所は、昭和39年の設立以来、地域に根ざした多彩な活動に熱心に取り組まれ、地域の発展に大きく貢献してこられました。

まちづくりや人づくりに対する情熱と行動力をもって、ふるさと千歳の発展を力強く支えてこられた、曾我部理事長をはじめ歴代の役員、会員の皆様のたゆみないご努力に、深く敬意を表します。

「令和」という希望あふれる新しい時代において、皆様には、先輩から連綿と受け継がれてきた地域への熱意をつなぎ、ふるさとの輝かしい明日に向け、これからもさまざまな分野で創意あふれる取組を進めていただくことを期待しています。

結びに、千歳青年会議所のますますのご発展と会員の皆様のご健勝、ご活躍を心からご祈念申し上げます、お祝いの言葉といたします。

祝辞



千歳商工会議所
会頭

瀧澤 順久

一般社団法人千歳青年会議所がこのたび創立55周年を迎えられることに心からお祝い申し上げます。

さて、千歳青年会議所におかれましては、昭和39年の設立以来、今日に至るまで、千歳を担う40歳以下の若手経済人によって、未来を見据えた施策と行動力を持って地域の発展に大きく貢献してこられてまいりました。

55年の歴史の中では、これまで多くの諸先輩の方々が卒業をされてこられましたが、卒業後も、千歳の経済発展に寄与され、様々な事業でご活躍されて居られます。

常に若い発想というものは大切であり、近年であれば毎年開催の千歳納涼盆踊り大会には若い方を巻き込むような新しいアイデアや千歳川河川敷で現在行われているリバーシティプロジェクトのような、千歳の従来と違うお祭りなどを発掘し、大変好評を得ております。

それ以外にも、日頃より、地域活性化に向け、様々なまちづくりの提案や活動、諸委員会などの第三機関に積極的に参加されるなど、その熱意と積極的な姿勢をもってふるさと千歳の活性化に向けて意識を持って行動することに対し、改めて敬意を表する次第です。

今後とも若さと情熱をもち、千歳市の経済発展にご尽力いただきますようお願い申し上げますと共に、更に、60年、70年と年月を重ね、足跡を残されますようにご期待申し上げます。

終わりに一般社団法人千歳青年会議所の益々のご発展と会員の皆様のご健勝をご祈念申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。



公益社団法人日本青年会議所
第六十八代会頭

鎌田 長明

この度、一般社団法人千歳青年会議所が創立55周年を迎えられることを心からお慶び申し上げます。平素より公益社団法人日本青年会議所の運動に多大なるご理解、ご協力をいただいておりますことに深く感謝致します。

本年度、一般社団法人千歳青年会議所が理事長曾我部 喬君のもと、『失敗したって構わない。仲間と共に挑戦するために志を持って行動しよう！』のスローガンを合言葉に、明るい豊かな社会を実現するため、また地域の様々な課題を解決するために、責任世代のリーダーとして挑戦され、持続的なインパクトを地域社会に与える運動が展開されますことを、改めてご期待申し上げます。

本年、公益社団法人日本青年会議所では、『誰もが挑戦できる 幸せな国 日本の創造』を基本理念として掲げ、『共に心躍る未来へ「やりましょう！』』のスローガンのもと、SDGsを日本で一番に推進する団体となるべく、各地会員会議所の皆様と手を携え、誰一人取り残さない社会を実現する運動を展開して参ります。今後とも、変わらぬ本会へのご理解、ご協力をいただけますと幸いです。

結びに、貴青年会議所のさらなる発展と活動地域において素晴らしい成果を出されることを祈念いたします、お祝いの言葉とさせていただきます。

危機感を持つ

心地の良い場所から共に飛び出そう

そして、変化を起こそう

祝辞



公益社団法人日本青年会議所
北海道地区協議会 会長

今村 敏彰

一般社団法人千歳青年会議所が創立55周年という節目を迎えられたことを心よりお慶び申し上げます。また、これまで地域社会の発展にご尽力された千歳JCシニアクラブ並びに現役メンバーの皆様へ心より敬意を表しますとともに、厚く御礼申し上げます。

北海道地区協議会は道内46LOMと同じ志をもち、一般社団法人千歳青年会議所の皆様とともに歩んでまいりました。この歩みを今後も止めることなく、本年度、曾我部理事長が掲げられている「失敗したって構わない。仲間と共に挑戦するために志を持って行動しよう！」の基本方針の下で邁進されている千歳青年会議所と北海道地区協議会が今後も今まで以上に寄り添い、5年、10年先の更に進化した運動へと歩みを進め、ともに明るい豊かな社会の実現を目指していきたいと切に願うところでございます。

千歳市は石狩平野の南端に位置し、札幌市・苫小牧市など4市4町に隣接しており、国立公園支笏湖を筆頭に、樽前山、苔の洞門、美笛の滝など、四季折々に変化する美しい自然に恵まれた場として親しまれています。

そして国内・国際線合わせておよそ2,271万人の年間利用者数を誇る北海道の空の玄関口・新千歳空港をはじめ、道央と道東の高速道路など、交通ネットワークが充実しております。

この優れた交通ネットワークに加え、産業インフラが充実していることから、北海道屈指の工業適地となっており、すでに工業系団地には250社を超える企業が立地しております。また人口においても、増加数は札幌市に次ぐ北海道内第2位、10番目の人口規模になるなど現在においても発展を続けている街であります。

その様に発展を続けている地域と共に、貴青年会議所は2014年から続く千歳市の清流『千歳川』を舞台に、水辺の空間を最大限に活用し千歳のまちでしか体験することのできない空間を創りあげ地域の大人も子供も楽しめるチトセリパーシティープロジェクトなど、地域の特性に合わせた独自の発展ビジョンを構築し様々な運動を展開されております。創立55周年を契機にさらに魅力あるまちへ発展されることを期待してやみません。これからも地域の特性に合わせた運動を展開し、多くの市民と共に明るい未来を創り上げていただくことを心より願っております。

結びに、貴青年会議所の益々のご発展と、これまでご高配をいただきました先輩諸氏、関係各位のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます、お祝いの挨拶とさせていただきます。



一般社団法人苫小牧青年会議所
第67代理事長

渡辺 秀敏

一般社団法人千歳青年会議所が創立55周年を迎えられましたことを、心よりお慶び申し上げます。貴青年会議所は1964年の創立から地域に密着したまちづくり、ひとづくり運動に積極的に取り組まれ今日まで歩んで来られました。曾我部理事長をはじめとするメンバーの皆様と、これまでの運動の歴史を紡がれて来られました先輩諸氏の皆様に対し心より敬意を表します。

本年は「失敗したって構わない。仲間と共に挑戦するために志を持って行動しよう！」のスローガンのもと、メンバー一人ひとりが自らの住まう地域を想う力を行動力に変え、まちづくり、人づくり運動を着実に展開されていることと確信しております。

また、貴青年会議所におかれましては多くの事業に取組まれ、故郷を想う心を市民の皆さんへ伝播され、地域一体となった運動を力強く牽引する原動力となっています。さらには、スノーバスターズや千歳川清掃、ウエルカム花ロード等の運営主体を引継がれ事業の中心を担う市民のサポート役として事業に係わる取組は、全ての青年会議所が理想とする地域市民の意識変革運動そのものであり、明るい豊かな地域の創造に寄与されていることに尊敬の念に堪えません。

結びに、貴青年会議所が創立55周年を契機とし、新たな飛躍へ向けて今まで以上に力強く歩まれることをご期待するとともに、メンバーの皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念いたしましてお祝いのご挨拶とさせていただきます。

歴代理事長・スローガン紹介

(初代～第25代)

1964年	初代	理事長	古卿 哲雄	新時代築く若さと指導力
1965年	第2代	理事長	荃津 春松	福祉国家創るさきがけ果せJC
1966年	第3代	理事長	伊藤 弘二	JAYCEEの若さで創ろう明るい未来
1967年	第4代	理事長	高島 英二	JAYCEEの勇気で築こう正しい社会
1968年	第5代	理事長	小池 文夫	日本の正しい行く手しめせJAYCEE
1969年	第6代	理事長	神野 昇	JAYCEEの総意でしめせ日本の姿勢
1970年	第7代	理事長	石井 博美	豊かな心・厳しい自覚・貫け社会の正義
1971年	第8代	理事長	高塚 興正	豊かな心・厳しい自覚・築こうアジアの連帯感
1972年	第9代	理事長	小林 馨	考える、行動する若い力が未来をひらく
1973年	第10代	理事長	山田 睦雄	若人と創ろう、築こう豊かな未来
1974年	第11代	理事長	大沼 三郎	模索する英知 挑戦する勇氣 若さで担え日本の未来
1975年	第12代	理事長	八杉 一博	人間への期待 明日への行動 創ろう正しい日本の心
1976年	第13代	理事長	浅利陽次郎	我々は行動する現実を厳しくみつめそして理想は高く掲げて
1977年	第14代	理事長	高慶 繁博	築こう日本の礎 はかろう自治意識の高揚
1978年	第15代	理事長	小笠原 良	厳しい自覚 明日への飛躍世界に示そう 日本の心
1979年	第16代	理事長	山口幸太郎	勇氣ある挑戦 厳しい自覚 世界に翔け 青年の力
1980年	第17代	理事長	佐々木 昭	ひろげよう地域の輪 たかめよう国際意識 問いかけよう日本の安全
1981年	第18代	理事長	伊藤 八郎	見つめよう国際社会 考えよう日本の役割 示そう青年の気概
1982年	第19代	理事長	末広 孝	わたしのまちから 日本へ 世界へ
1983年	第20代	理事長	和田 次彦	切り拓こう 活力ある地域の時代
1984年	第21代	理事長	佐藤 嘉彦	受け継ぐ伝統 新たなる創造
1985年	第22代	理事長	土居 榮治	みんなでつくろう 都市景観 みんなでつくろう さけのふるさと
1986年	第23代	理事長	仲村 紀雄	一面的問題提起から 多面的問題提起へ
1987年	第24代	理事長	古谷 眞一	未来への挑戦 燃やせ情熱 奮せ青年の力
1988年	第25代	理事長	佐々木俊英	今 変革のとき自ら拓こう 新時代

歴代理事長・スローガン紹介

(第26代～第50代)

1989年	第26代	理事長	坂井 治	われわれが今こそ 世界へテイクオフ！！
1990年	第27代	理事長	森 成市	今こそ、理想を現実ろう 我らの時代がやってきた
1991年	第28代	理事長	三ツ野 仁	心豊かに創ろう ちょっと素敵な千歳物語
1992年	第29代	理事長	梅尾 要一	今こそ青い「心」で ちとせ「次代」へのシナリオづくり
1993年	第30代	理事長	曙 恒平	君の思いが風となる！ めざせ“楽しい街”を
1994年	第31代	理事長	伊藤 常良	千歳の精神 街づくりの夢 飛べマチの元気集団
1995年	第32代	理事長	吉本 修	自らの勇気で旋風を起こし 真っ只中で叫びたい 今、新たなJCの振り子が揺り動く！
1996年	第33代	理事長	水口 昌仁	確かな明日に 新たな出会いが目指せ未来という名のFrontier
1997年	第34代	理事長	井上 英幸	育もう 新人間社会 輝け、街のファシリテーター！
1998年	第35代	理事長	富樫 友昭	心のスタンダードによるふれあいの輪が 今！新世代への扉を開く
1999年	第36代	理事長	加藤 賢二	今新たな未来への実践行動が地球の鼓動に優しく語りかけるように動き始める
2000年	第37代	理事長	高慶 康博	新《千歳》紀の扉を開けよう自らの手で、自らの力で。
2001年	第38代	理事長	山口 貴之	新しいJC運動の始まり21世紀へのスピリット オブ チトセ
2002年	第39代	理事長	望月 秀則	Take Action！輝け 千歳(まち)の本気集団
2003年	第40代	理事長	杉山 博康	LASTING OUR DREAM～伝えなければならない想い
2004年	第41代	理事長	小畑 卓也	新たなSTANDARDの創出 いざ「志動」！！
2005年	第42代	理事長	高遠 修一	JUST DO IT！
2006年	第43代	理事長	佐々木博行	思いやりから生まれる真の力を信じて変革の立役者となれ
2007年	第44代	理事長	佐藤 哲也	千歳一隅
2008年	第45代	理事長	藤本 聖美	前へ！～積極的に行動する高い志と次代へつなげる使命感～
2009年	第46代	理事長	高木 昌人	Proud of You！～感謝と責任と情熱を胸に～
2010年	第47代	理事長	勝俣 政幸	Living Together～想い継ぐ夢の担い手として～
2011年	第48代	理事長	山口 康弘	True Sympathy～我が事と考え背中で示せ～
2012年	第49代	理事長	福田 拓也	Good Relationship～真の優しさこそ、つながりを強くする～
2013年	第50代	理事長	佐藤 元康	「挑」～強くたくましく次代へ向けて更なる高みへ～

千歳青年会議所OB会

歴代役員

会 長	古 卿 哲 雄	1976年1月10日 ～ 1978年3月28日
	伊 藤 弘 二	1978年3月28日 ～ 1981年2月3日
	高 塚 興 正	1981年2月3日 ～ 1990年2月24日
	高 慶 繁 博	1990年2月24日 ～ 2000年2月19日
	佐 藤 秀 雄	2000年2月19日 ～ 2012年2月18日
	佐 々 木 昭	2012年2月18日 ～ 2014年12月8日
	佐 々 木 俊 英	2016年3月5日 ～
副会長	沼 山 佐 太 郎	1990年2月24日 ～ 2000年2月19日
	佐 々 木 昭	2000年2月19日 ～ 2012年2月18日
	今 井 章 夫	2012年2月18日 ～ 2016年3月5日
	井 上 英 幸	2016年3月5日 ～
幹事長	高 慶 繁 博	1981年2月3日 ～ 1990年2月24日
	伊 藤 八 郎	1990年2月24日 ～ 2000年2月18日
	佐 々 木 俊 英	2000年2月18日 ～ 2016年3月5日
	武 田 伸 也	2016年3月5日 ～
副幹事長	山 口 知 郎	1992年2月22日 ～ 2009年11月1日
	武 田 伸 也	2009年4月25日 ～ 2016年3月5日
	望 月 秀 則	2016年3月5日 ～
会 計	小 西 英 也	1976年1月10日 ～ 1978年2月28日
	浅 利 陽 次 郎	1978年2月28日 ～ 1979年2月26日
	高 慶 繁 博	1979年2月26日 ～ 1981年2月3日
	中 村 堅 次	1981年2月3日 ～ 1983年2月12日
	佐 藤 秀 雄	1983年2月12日 ～ 1990年2月24日
	土 居 榮 治	1990年2月24日 ～
監 査	大 沼 三 郎	1981年2月3日 ～ 2014年3月1日
	高 橋 攻	1990年2月24日 ～ 2014年3月1日
	宮 崎 義 弘	2008年5月17日 ～ 2014年3月1日
	井 上 英 幸	2014年3月1日 ～ 2016年3月5日
	小 川 洋 司	2014年3月1日 ～
	荃 津 雅 春	2016年3月5日 ～
顧問	高 慶 繁 博	2000年2月19日 ～ 2011年12月2日
	佐 藤 秀 雄	2012年2月18日 ～
幹 事	石 井 博 美	1976年1月10日 ～
	浅 利 陽 次 郎	1979年2月26日 ～
	伊 藤 八 郎	2000年2月19日 ～
	北 村 建 興	1990年2月24日 ～
	青 木 昭 弘	1988年2月13日 ～
	遠 藤 二 夫	1992年2月22日 ～
	古 川 昌 俊	2008年5月17日 ～
	師 岡 郁 彦	1995年2月25日 ～
	尾 本 眞 二	1998年2月14日 ～
	柴 田 英 実	2011年2月19日 ～
	高 倉 博 人	2008年5月17日 ～
	大 川 聖 一	2011年2月19日 ～
	五 十 嵐 克 敏	2007年5月12日 ～
	関 根 悟	2011年2月19日 ～
	大 井 潤 慈	2011年2月19日 ～
	榊 原 達 也	2013年3月2日 ～
	山 口 康 弘	2013年3月2日 ～
	井 深 利 光	2019年3月2日 ～
	中 川 一 昌	1990年2月24日 ～ 2008年5月17日
	佐 々 木 昭	1981年2月2日 ～ 1990年2月24日
	早 坂 義 人	1983年2月12日 ～ 2008年5月17日
	伊 藤 八 郎	1983年2月12日 ～ 1990年2月24日
	坂 井 是 樹	1990年2月24日 ～ 2000年2月19日
	住 吉 宏 志	1985年2月14日 ～ 1990年2月24日
	宮 崎 義 弘	1990年2月24日 ～ 2008年5月17日
	土 居 榮 治	1986年2月14日 ～ 1990年2月24日
	正 井 薫	1989年2月12日 ～ 2011年1月3日
	山 口 知 郎	1990年2月24日 ～ 1992年2月2日
	佐 々 木 俊 英	1992年2月22日 ～ 2000年2月19日
	登 立 和 紀	1991年2月23日 ～ 2008年5月7日
	日 根 野 喜 之	1993年2月20日 ～ 2008年5月7日
	曙 恒 平	1996年2月17日 ～ 2011年10月15日
	上 枝 敏 八	1997年2月22日 ～ 2008年5月7日
	深 見 浩	2000年2月19日 ～ 2008年4月5日
	山 口 貴 之	2005年2月19日 ～ 2011年2月19日
	近 藤 摩 人	2002年2月16日 ～ 2012年2月15日
	水 田 信 也	2004年2月21日 ～ 2008年5月17日
	高 木 昌 人	2012年2月18日 ～ 2013年3月2日
	彦 坂 忠 人	2011年2月19日 ～ 2018年4月4日

OB総会開催報告

	日 程	会 場	摘 要
第 1 回	1976年 1月10日	はな井	創立総会 20名
第 2 回	1977年 4月12日	羊々亭	
第 3 回	1978年 3月28日	はな井	
第 4 回	1979年 2月26日	//	
第 5 回	1980年 2月9日	うえはら	
第 6 回	1981年 2月3日	花房	
第 7 回	1982年 2月5日	はな井	
第 8 回	1983年 2月12日	おくむら	
第 9 回	1984年 2月7日	千両寿司	千歳JC20周年 100万円助成
第10回	1985年 2月4日	//	
第11回	1986年 2月14日	登別第一滝本館	
第12回	1987年 2月14日	登別万世閣	
第13回	1988年 2月13日	登別第一滝本館	
第14回	1989年 2月12日	登別滝乃家	千歳JC地区大会 100万円助成
第15回	1990年 2月24日	登別ブランドホテル	
第16回	1991年 2月23日	支笏湖丸駒温泉旅館	
第17回	1992年 2月22日	登別ブランドホテル	
第18回	1993年 2月20日	支笏湖観光ホテル	
第19回	1994年 2月26日	//	千歳JC30周年 100万円助成
第20回	1995年 2月25日	支笏湖丸駒温泉旅館	
第21回	1996年 2月17日	ホテル日航千歳	OB会創立20周年記念祝賀会 阪神淡路大震災 100万円義援金
第22回	1997年 2月22日	支笏湖観光ホテル	
第23回	1998年 2月14日	//	
第24回	1999年 2月13日	//	
第25回	2000年 2月19日	支笏湖丸駒温泉旅館	
第26回	2001年 2月17日	ホテル日航千歳	OB会創立25周年記念祝賀会
第27回	2002年 2月16日	支笏湖観光ホテル	
第28回	2003年 2月22日	支笏湖丸駒温泉旅館	
第29回	2004年 2月21日	支笏湖観光ホテル	千歳JC40周年 100万円助成
第30回	2005年 2月19日	支笏湖丸駒温泉旅館	
第31回	2006年 2月18日	千歳全日空ホテル	OB会創立30周年記念祝賀会
第32回	2007年 5月12日	支笏湖観光ホテル	
第33回	2008年 5月17日	支笏湖丸駒温泉旅館	千歳JC地区大会 100万円助成
第34回	2009年 4月25日	西洋軒	
第35回	2010年 2月20日	支笏湖丸駒温泉旅館	
第36回	2011年 2月19日	//	OB会創立35周年記念祝賀会 東日本大震災 50万円義援金 千歳JCにJC会館建設積立金を譲渡
第37回	2012年 2月18日	//	
第38回	2013年 3月2日	//	
第39回	2014年 3月1日	//	
第40回	2015年 3月5日	//	
第41回	2016年 3月5日	ホテルグランテラス千歳	OB会創立40周年記念祝賀会
第42回	2017年 3月4日	支笏湖丸駒温泉旅館	
第43回	2018年 3月10日	//	
第44回	2019年 3月2日	//	

物故会員

お名前	よみがな	ご卒業年度	ご逝去
佐々木 昭	先輩 ささき あきら	1980年	2014年12月8日
日向 祥 一	先輩 ひなた しょういち	1981年	2015年5月10日
佐々木金治郎	先輩 ささき きんじろう	1982年	2015年6月4日
高 橋 順 一	先輩 たかはし じゅんいち	1973年	2015年7月15日
上 井 昭 一	先輩 かみい しょういち	1975年	2015年8月29日
尾 谷 透	先輩 おたに とおる	1979年	2017年7月31日
齊 藤 博 司	先輩 さいとう ひろし	1990年	2017年8月31日
宮 崎 義 弘	先輩 みやざき よしひろ	1984年	2017年10月12日
彦 坂 忠 人	先輩 ひこさか ただと	1988年	2018年4月4日
加 藤 賢 二	先輩 かとう けんじ	2004年	2018年8月18日



2014年度 スローガン

「進」

～志高く踏み出そう、未来を切り拓く確かな一歩を～

第51代理事長 南雲 勇次

【はじめに】

2014年度は創立50周年を迎え、私に与えられた使命は何かを真剣に考える機会を頂くこととなりました。「10年、20年先への確かな一歩を踏み出そう」との考えのもと、スローガンを「進」～志高く踏み出そう、未来を切り拓く確かな一歩を～と掲げ、私を含め会員全員が手探り状態のなかで未来への第一歩を踏み出す、そのような一年間でございました。様々なプレッシャーの中、最後まで運動を完遂出来たのも千歳青年会議所OBの皆様、さらには千歳市をはじめとした各行政の皆様、関係諸団体、市民の皆様の多大なるご支援、ご協力によるものであり、厚く御礼申し上げます。半世紀にわたり千歳青年会議所の運動を行わせて頂いた千歳の地に対して、感謝だけではなく恩返しをしたいとの気持ちを持って運動を進めさせて頂きました。

【未来を見つめた道づくり】

50周年記念事業として開催致しました「CHITOSE RIVER CITY PROJECT2014」では関係諸団体、市民の皆様など多くの方にご支援、ご協力を頂き実施に至りました。千歳市民の心の拠り所である千歳川をメインとして、10年後に大きな夢を描ける事業をスタートさせることが出来ました。

【夢語る市民の創造】

市民と行政が一体となったまちづくり、その架け橋となるべく第2回市民討議会を開催させて頂きました。計画段階での参加人数を大幅に超える市民の皆様にご参加頂き、まちづくりに対する意識醸成が図れた事業とすることが出来ました。

【自分自身を見つめて】

50周年を迎えた本年、様々な場面で全会員の出席を公言して参りました。残念ながら新年交礼会、50周年記念式典では叶い没能でしたが、11月例会において100%出席例会を開催する事が出来ました。これは私の力ではなく次年度三役の心が一つとなり、その気持ちが全会員に伝わった結果であります。2014年度理事長として100%出席例会を達成し、次年度の組織が歩み始める姿を見てこれ以上嬉しいことはありませんでした。

【結びに】

1年間運動を継続出来たのは、関係諸団体、市民の皆様のお陰であります。また、最後まで支えてくれた会員の皆様に感謝申し上げます。2014年度理事長を経験させて頂いたことを糧に、今後も千歳の為に粉骨砕身邁進して参ります。1年間本当にありがとうございました。





2015年度 スローガン

「射石飲羽」

～信じる気持ちと力強い行動が人を磨きまちを輝かせる～

第52代理事長 井溪 利光

【はじめに】

2015年は、千歳川の魅力を発信する「CHITOSE RIVER CITY PROJECT」。3回目となる千歳市民討議会。そして3つ目の柱として今年度初開催となるふるさと事業「千歳ふるさと青年大使は君だ！2015」を立ち上げる事が出来ました。「射石飲羽」～信じる気持ちと力強い行動が人を磨きまちを輝かせる～のスローガンのもと、自分そして会員一人ひとりを信じ理事長として精一杯背伸びをさせて頂きました。

【千歳の魅力を最大限に活かして】

50周年記念事業として立ち上げた「CHITOSE RIVER CITY PROJECT」を更に発展させるべく千歳市内外の人が地域の魅力に触れることで交流人口の増加と、賑わいの創出を目的に開催致しました。市民の皆様をはじめ、市外、道外からも来場者を増やし、中心市街地の賑わいや活気づくりから千歳の発展に繋げて参ります。

【ふるさと千歳を好きになろう】

初開催となったふるさと事業「千歳ふるさと青年大使は君だ！2015」は、高校生が千歳を学び、魅力を発信する活動からふるさとへの愛着と誇りを持った次世代のリーダーに育って頂きたいとの思いから開催し、当日は9組37名の参加による素晴らしいプレゼンテーションが行われました。

【みんなで進めるまちづくり】

市民主導のまちづくりを実現するため、第3回千歳市民討議会を開催致しました。当年は市民討議会

実行委員会を立ち上げることで市民主導のまちづくりに向けてさらに一步発展させることが出来ました。今後は青年、責任世代に関わりをもつ機会を創出することでさらに広い視野で市民の声を集めまちづくりに貢献して参ります。

【責任と英知と情熱をもって】

「行動してこそ真実がみえる」。行動は人と関わり約束事をする事で責任が生まれ、人と関わる事により知識、情熱を高める。そして自分の可能性を信じ行動し続けることで情熱に変わっていくのです。一年の活動を通して会員一人ひとりがまちを輝かせる「たから」として成長することができました。

【結びに】

1年間理事長としての役職を全うできたのは三役をはじめ、会員一人ひとりの支えがあったからこそです。また、ご支援ご協力頂きましたOB諸兄の皆様、千歳市、関係諸団体、市民の皆様のおかげであることに感謝申し上げ、私からのご報告とさせて頂きます。



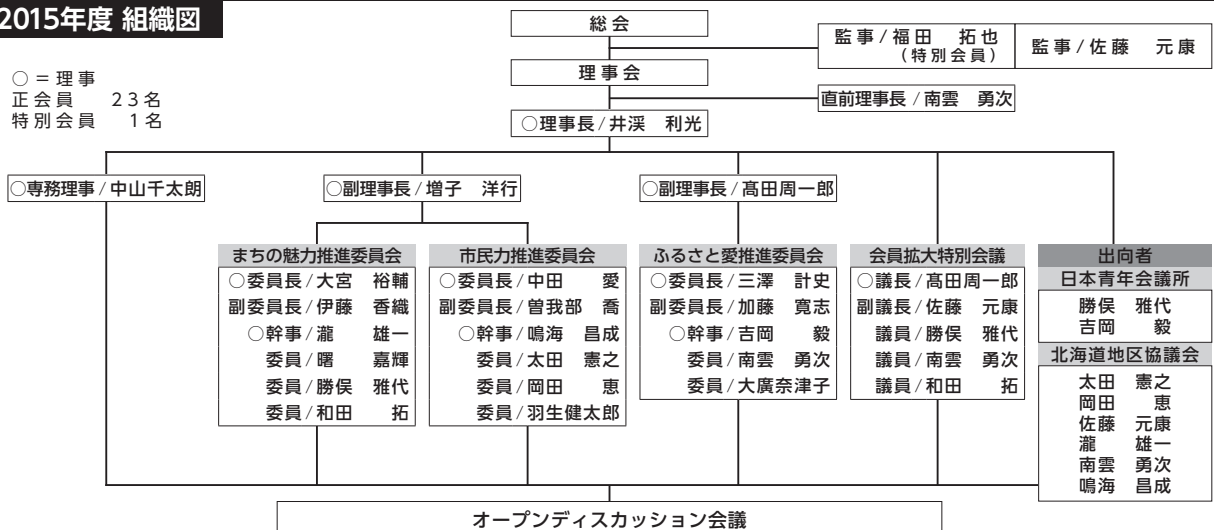


2015年度 事業内容

- 1.16 ● **新年交礼会**
「射石飲羽」
～信じる気持ちと力強い行動が人を磨きまちを輝かせる～
- 2.12 ● **2月例会**
第3回市民討議会に向けて意識を共有しよう！
- 3.12 ● **3月例会**
千歳川の可能性と未来像を語り合おう
- 4.9 ● **4月例会**
ふるさと愛の醸成
- 5.12 ● **5月3LOM 合同例会**
絆をつなごう！3LOM ミニバレー大会
～苦しくたって 悲しくたってチームの仲間がいるんだもん～
- 6.21 ● **第3回市民討議会**
Voice of ちとせ
みんなで語ろう！確かな未来
- 7.7 ● **7月例会**
仲間を増やそう～
青年会議所を通じたまちづくり、ひとづくり
- 7.19-7.20 ● **CHITOSE RIVER CITY PROJECT 2015**
～千歳川で会いましょう～
- 8.9 ● **ふるさと事業**
千歳ふるさと青年大使は君だ！2015
- 8.20 ● **8月例会**
浴衣の女王選手権2015
- 9.10 ● **9月例会**
2015年度千歳市民討議会報告会
「高めよう市民の声！」
- 10.15 ● **10月例会**
CHITOSE RIVER CITY PROJECT
の更なる成長と飛躍に向けて
- 11.12 ● **11月例会**
ふるさと事業報告会～青少年と共に育むふるさと愛～
- 11.26 ● **11月第2例会**
次世代のJAYCEEよ、未来を変えてやれ！
- 12.5 ● **12月例会**
「射石飲羽」
～意志を貫き、残した功績を次代へ～

2015年度 組織図

○ = 理事
正会員 23名
特別会員 1名





2016年度 スローガン

先人達の熱き想いに感謝し 祖国日本とふるさと千歳の新しい未来を築きあげる

第53代理事長 中山 千太郎

【はじめに】

戦後の混乱期に始まり、幾多の経済危機を迎えながらも困難を乗り越え現代の明るく豊かな社会を築いてこられた先人達の精神に対し、感謝の心と我々の責務を改めて認識させて頂きました。まちづくりを担う責任世代として百折不撓の精神で運動に励むことを意識し、次世代に誇れる社会を引き継ぐ使命を胸に青年会議所運動に邁進させて頂きました。

【まちの魅力の発信と可能性】

国内有数の乗降客数を誇る新千歳空港を有するなかで、アクセスの為だけのまちではなく千歳の良さを知ってもらいたい。その想いから「CHITOSE RIVER CITY PROJECT」を開催致しました。交流人口を増加させることで、まちの魅力の発信に留まらず、地域経済の活性化、人口減少問題の打破と様々な波及効果の可能性を見据え、今後も弛まぬ努力と発信に邁進して参ります。

【千歳ふるさと青年大使は君だ】

2016年度で第2回目となる「千歳ふるさと青年大使は君だ！2016」を開催致しました。

ふるさとを考え、当たり前の日常にある多くの魅力に気づき見識を深めるなかで、高校生にふるさと愛を醸成し、多くの人々にふるさと千歳をPRし未来の千歳を担う次世代の育成に取り組みました。今でも高校生の感動的なプレゼンテーションにかけた情熱が目に焼き付き心に刻まれております。

【未来の熱き志高い市民への感謝】

第4回目となる「千歳市民討議会」では、若い世代

の積極的な参加を募るべくテーマを「子育て」として熟議を交わし、市民の声を市政への提言書として報告させて頂きました。目標としていた若者世代の参加者を増やすことも達成し、昨今叫ばれる若者のまちへの関心の希薄化に一石を投じたものと考えます。

【地域関係諸団体との連携】

他団体との連携によるまちづくりの相乗効果として「千歳川桜プロジェクト」に参加させて頂きました。6団体が一堂に会する事業は近年無く、地域に住まう人々のためという利他の精神のもと、千歳青年会議所も参画出来たことを大変光栄に思います。

【結びに】

一年間様々な運動を開催できましたのは偏に千歳に住まう皆様、関係諸団体の皆様、そして敬愛する先輩諸氏、メンバーとご家族、全ての方々のご協力の賜物とここに改めまして心からの感謝を申し上げます。今後も日本、北海道そしてふるさと千歳の為に邁進していくことをお誓いし2016年度理事長としての報告とさせて頂きます。



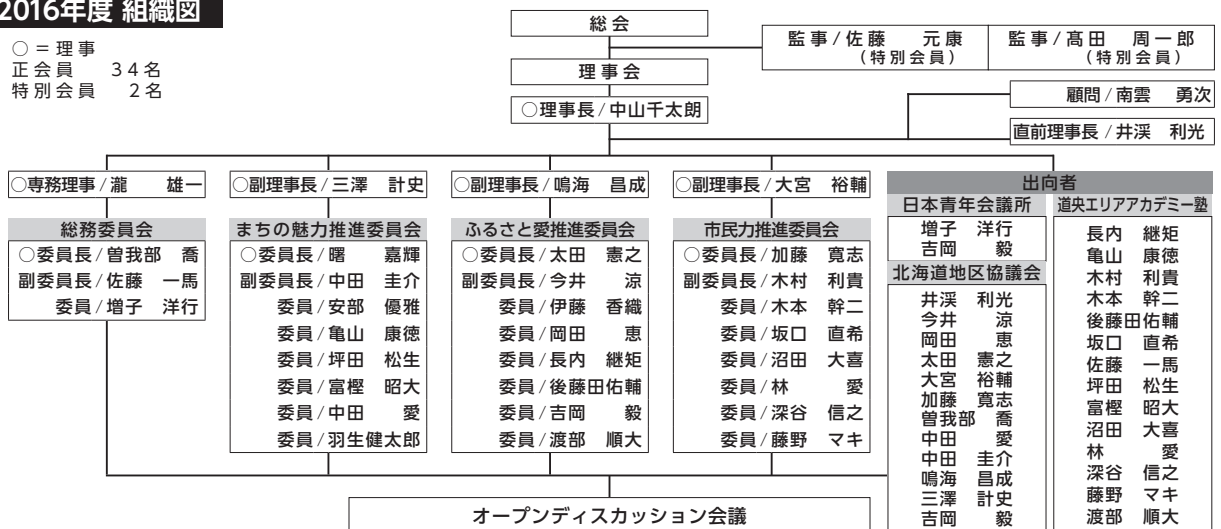


2016年度 事業内容

- 1.13 ● **新年交礼会**
先人達の熱き想いに感謝し
祖国日本とふるさと千歳の新しい未来を築きあげる
- 2.8 ● **2月例会**
JC を学び、誇り高さ JAYCEE となれ！
- 3.10 ● **3月例会**
和衷共済～心を合わせて広げる千歳の輪～
- 4.14 ● **4月例会 3LOM 合同例会**
チームの力でトップを目指し友情を育もう！！
- 5.12 ● **5月**
感謝の気持ちと百折不撓の精神を学ぶ
- 5.22 ● **千歳ウェルカム花ロード 2018**
- 6.16 ● **6月例会**
温故知新～千歳の歴史を知り新しさを学ぶ
- 6.19 ● **第 4 回市民討議会**
Voice of ちとせ みんなで話そう！次世代を育むための道
- 7.21 ● **7月例会**
まちの未来を照らす灯りとなれ
- 7.23-7.24 ● **CHITOSE RIVER CITY PROJECT 2018**
～千歳川で会いましょう～
- 8.10 ● **千歳ふるさと青年大使は君だ！ 2016**
- 8.19 ● **8月例会**
浴衣の女王選手権 2016
～今日に輝け、浴衣めんこい子。～
- 9.8 ● **9月例会**
第 4 回市民討議会結果検証及び
今後の実行委員会のあり方について
- 10.13 ● **10月例会**
受け継ぐ伝統 新たな創造
- 11.10 ● **11月例会**
原点に立つ～想い溢れるまちづくりに向けて～
- 12.1 ● **12月例会(卒業式例会)**
先人達の熱き想いを胸に新しい未来へ

2016年度 組織図

○ = 理事
正会員 34名
特別会員 2名





2017年度 スローガン

今こそ、はばたけ！

～良心と主体性の育む千歳ブランド～

第54代理事長 三澤 計史

【はじめに】

約半世紀に及ぶ歴史の中で千歳青年会議所は地域に信頼され、まちづくりに必要な団体として成長してきましたが、現在全国各地の青年会議所と同様に千歳青年会議所もマンパワー不足という課題と直面しております。しかし、私たちは若者らしくチャレンジ精神と行動力を持って精一杯活動しましたのでご報告いたします。

【地域の魅力輝く千歳創造運動】

2017年における本運動の目的は地域資源の活用による賑わいの創出でありました。本年も実施した「CHITOSE RIVER CITY PROJECT」では、長きにわたり先輩諸氏が守り続けてきた千歳川に対する魅力と誇りを発信すべく「千歳川テラス」を設置しました。河川空間を日常より少しだけ彩られた非日常として演出する空間デザインに特化することで、身近な場所から得られる精神的な豊かさを体感していただきました。

【ふるさと愛溢れる千歳創造運動】

地域に対する帰属意識や愛着が、まちを発展させるために行動するエネルギーの源になるという考えのもと、市内の高校生と共に地域にふるさと愛を醸成すべく運動を推進しました。本年度より名称を変更した事業「Junior Chitos Ambassador」では、高校生ならではの柔軟な発想で千歳の魅力を発信していただくことで、次世代のリーダーの存在を新たな千歳の可能性として市民に発信することができました。

【志高い市民集う千歳創造運動】

地方創生の考え方が広がり、それぞれの地域が主体性を持ってまちづくりを行うことの必要性が国民に浸透してきている現状から、その役割を市民一人

ひとりも担うことで地域を活性化させるべく運動を推進しました。運営主体を我々から市民中心の実行委員会に移行した千歳市民討議会では、市民目線で地域課題を抽出し、テーマ選定を行うことで当事者意識を醸成し、市民が地域と協働して行う市民主体のまちづくりを実践しました。

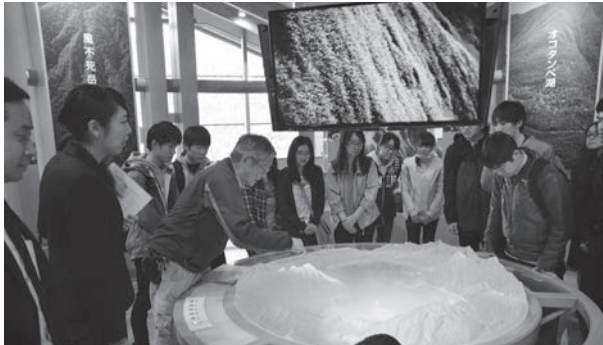
【地域社会への還元】

青年会議所はまちづくり団体であると同時に人づくり団体であると言われています。本年は会員の資質としてスピーチ能力を高め、地域で活躍できる人材の育成に加えて、地域の信頼と期待に応えられるよう、規律ある組織運営と多様化するWEBサービスに対応した広報を行うことで、千歳青年会議所の価値を高めることに注力しました。

【結びに】

2017年の活動に際し、関係各所並びに先輩諸氏、そして会員のご家族の皆様には、多大なるご協力を賜り厚く御礼申し上げます。本年の活動を通じて育まれた人と地域からなる千歳ブランドが、一人でも多くの市内外の方に魅力として伝わっていくことを期待して報告とさせていただきます。一年間誠にありがとうございました。



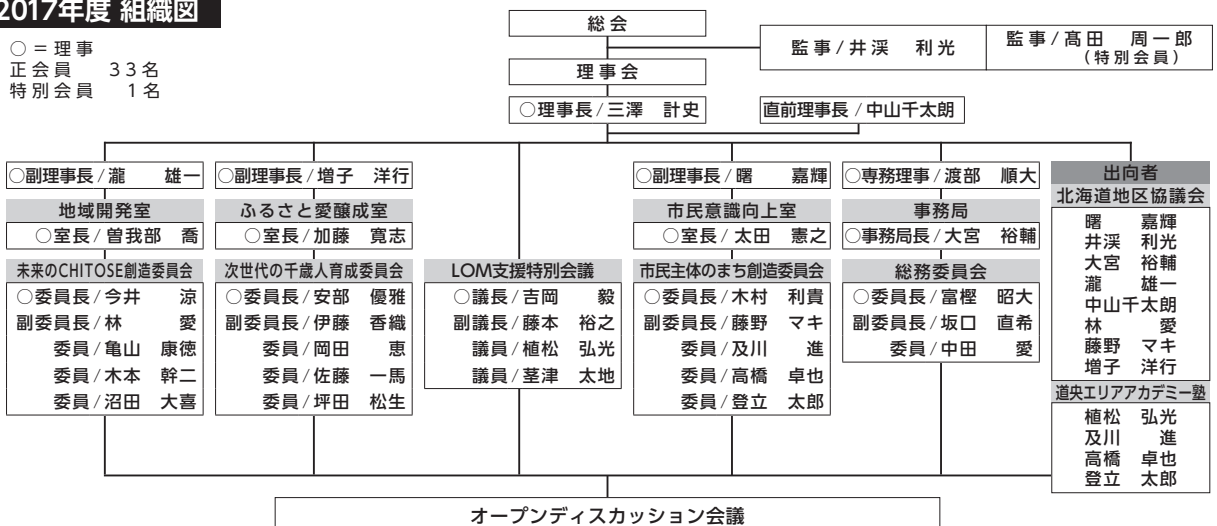


2017年度 事業内容

- 1.16 ● **新年交礼会**
今こそ、はばたけ！～良心と主体性の育む千歳ブランド～
- 1.28 ● **スノーバスターズ 2017**
- 2.9 ● **2月例会**
成長目標をコミット
～修練を通じた成長の機会と人財育成に向けて～
- 3.9 ● **3月例会**
確かなまちづくりの第一歩は、聞き出すチカラにあり！
- 4.13 ● **4月例会**
～ CHITOSE RIVER CITY PROJECT 2017
に向けて～ 運命共同体の道を歩もう！
- 5.15 ● **5月 3LOM 合同例会**
フライングディスク ガッツ 3LOM 交流大会
- 5.23 ● **千歳ウェルカム花ロード 2017**
- 6.6 ● **6月例会**
千歳異業種交流会 2017 ～集え！まちの未来を担う青年達～
- 6.18 ● **第5 回市民討議会**
Voice of ちとせ みんなで話そう！次世代を育むための道
- 7.13 ● **7月例会**
～「資源家」が育つことが千歳の価値を高める～
- 8.9 ● **Junior Chitose Ambassador 2017**
千歳の魅力を伝え観光 PR
- 8.18 ● **8月例会**
浴衣の女王選手権 2017
- 8.26-8.27 ● **CHITOSE RIVER CITY PROJECT 2018**
川辺にワイン～千歳川テラス～
- 9.14 ● **9月例会**
千歳の魅力発信！目指せ、Ambassador
- 10.12 ● **10月例会**
声なき声を届けるために～第5 回千歳市民討議会 報告例会～
- 11.9 ● **11月例会**
ビストロ JC 2017 チーム対抗料理対決！！
- 12.1 ● **12月例会(卒業式例会)**
「感動」

2017年度 組織図

○ = 理事
正会員 33 名
特別会員 1 名





2018年度 スローガン

水のまち、空のまち、千歳を彩る灯りとなれ

第55代理事長 **渡部 順大**

【はじめに】

千歳青年会議所は50年を超える歴史の中で、地域の皆様のご理解にも恵まれ、まちづくりに必要とされる団体として邁進して参りました。全国的な人的不足など多くの課題があるなかで、熱い思いと行動力を持って千歳のまちに寄与する団体として精一杯活動致しましたのでご報告致します。

【地域の魅力輝く千歳創造運動】

当青年会議所最大の事業「CHITOSE RIVER CITY PROJECT」につきまして、当年は「千歳川テラス×イルミネーション」をコンセプトとし千歳川テラスを中心に北海道命名150年のロゴ、川沿いの桜並木を6千個のLEDでライトアップさせ美しい千歳川を創出致しました。今後も地域資源を活かし、多くの来道者に私達のまち「千歳」を記憶に残して頂けるよう邁進致します。

【ふるさと愛溢れる千歳創造運動】

ふるさとへの愛着を育み、地域活動に積極的に参加する市民が増えれば、そのエネルギーによってまちは活性化すると考えます。その考えの中から、若い世代へのふるさと愛を育む機会の場として「千歳ふるさとサミット2018」を開催致しました。今後もふるさとへの愛を発信していく若者の育成を使命とし、ふるさと愛溢れる千歳創造運動を実践して参ります。

【志高い市民集う千歳創造運動】

市と市民が一体となり、まちづくりに参画できる機会を創出する市民討議会。また、スノーバスターズ、千歳ウェルカム花ロードなどの事業を通して市民の皆様と積極的に交流を深めると同時に、会議所

メンバー間でも議論の場を設け親交を深め円滑な活動を行って参りました。今後お互いの価値を認め合い、その力をまちの皆様の為に発揮して参ります。

【笑顔の灯る組織づくり】

人口減少に伴う会員の減少も我々の大きな課題です。どのように青年会議所の事業、活動を行えば共感して頂ける仲間を増やせるのか。厳しさの中にどう楽しさを見つけ、共に学んでいけるのかを課題とし熱い思いを胸に抱き、そして行動に変え、地域へ還元して参りました。結果新しい仲間と出会い、共に千歳のまちを豊かにしていく事に貢献出来たと考えます。

【結びに】

年頭に理事長としてご挨拶させて頂いた所信を完遂出来ました事につきまして、千歳青年会議所の事業、活動に多大なるご支援、ご協力、ご理解を頂きました、関係各所並びに先輩諸氏、そして会員ご家族の皆様には深く御礼申し上げます。1年間、誠にありがとうございました。



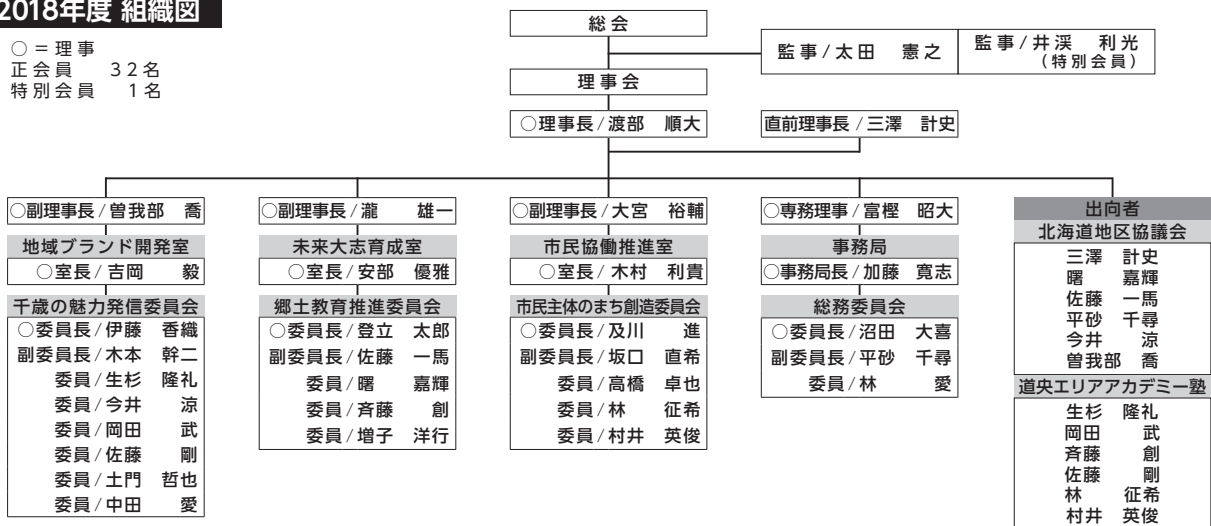


2018年度 事業内容

- 1.16 ● **新年交礼会**
水のまち、空のまち、千歳を彩る灯りとなれ
- 1.27 ● **スノーバスターズ 2018**
- 2.23 ● **2月例会**
千歳 JC！俺たちも青く彩ろう、氷濤まつり 40 周年！
～青の祭りで 2 月例会～
- 3.21 ● **3月例会**
千歳 JC 塾 C-PRIDE 今ない未来は僕たちが創る！
- 4.30 ● **4月例会**
千歳の新たな魅力の創出へ踏み出す一歩
- 5.22 ● **千歳ウェルカム花ロード 2018**
- 5.23 ● **5月 3LOM 合同例会**
絆を深めよう！ 3LOM の輪 春の大運動会
- 6.2 ● **6月例会**
千歳 JC 塾 C-PRIDE 今ない未来は僕たちが創る！
- 6.24 ● **第6回市民討議会**
- 7.12 ● **7月例会**
みんなでサバゲーしようぜ！
- 8.9 ● **千歳ふるさとサミット 2018**
僕たちが描く千歳の未来
- 8.20 ● **8月例会**
浴衣の女王選手権&こどもパレード
- 8.25-8.26 ● **CHITOSE RIVER CITY PROJECT 2018**
「千歳川テラス×イルミネーション」～川辺にワイン～
- 9.7 ● **9月例会**
火を見つめ自分を見つめる ～仲間と共にかたるべ例会～
- 10.13 ● **10月例会**
千歳ふるさとまつり 2018
- 11.8 ● **11月例会**
千歳青年異業種交流会 2018～集え！まちの未来を担う青年達～
- 12.7 ● **12月例会(卒業式例会)**
「感謝」

2018年度 組織図

○ = 理事
正会員 32 名
特別会員 1 名



CHITOSE JC STATEMENT

勇気が希望と成り、希望が夢と成り
夢が努力と成り、努力が現実と成る

可能性に満ち溢れた未来を創造しよう

Movement Policy

「魅力に満ち溢れた千歳の創造」

都市と自然を美しく輝かせながら
人と環境が共生するまちづくりをはじめよう

「人財に満ち溢れた千歳の創造」

ふるさとを愛する心を育みながら
一人ひとりが主役のまちづくりをはじめよう

一般社団法人千歳青年会議所概況 (2019年1月1日現在)

創 立 年 月 日	1964年5月10日
日 本 J C 登 録 番 号	No.272
ス ポ ン サ ー J C	苫小牧 JC
社 団 法 人 設 立 年 月 日	1985年2月13日
一 般 社 団 法 人 移 行 年 月 日	2013年1月4日
会 員 数	正 会 員 30 名 名 誉 会 員 4 名 特 別 会 員 164 名
事 務 局	〒 066-0042 千歳市東雲町 3 丁目 2 番地の 6 (千歳商工センター内) 電 話 (0123) 24-6868 F A X (0123) 24-6868
ホ ー ム ペ ー ジ ア ド レ ス	https://chitose-jc.com
メ ー ル ア ド レ ス	mail@chitose-jc.com
例 会 場	千歳商工センター 大会議室 千歳市東雲町 3 丁目 2 番地の 6 電 話 (0123) 23-2175
会 費	入会費 20,000 円 年会費 100,000 円

編集後記

はじめに、一般社団法人千歳青年会議所創立 55 周年記念誌の原稿依頼に、温かくそして今後の活動への勇気と情熱を頂けるご祝辞をご寄稿戴きましたこと、心より御礼申し上げます。

また、過去 5 年間の活動報告につきまして、歴代理事長の皆様には原稿の執筆から資料のご提供とお力添え頂き誠にありがとうございました。

本誌の制作に携わり改めて感じたことは、このような記念誌というかたちとして後世に残すことの重要性でございました。先輩諸氏が情熱をもって地域の皆様と共に歩み築き上げられた実績が、現役メンバーそして今後入会される未来のメンバーの活動を支える揺るぎない礎となるものと確信いたしております。

もう一点、制作の過程においてご協力頂いた千歳青年会議所正会員の皆様、中でも非力な私を支え尽力頂いた総務部会のメンバーの皆様には心より感謝申し上げると共に、青年会議所活動の三信条、奉仕、修練、友情を衷心より感じさせて頂く機会を頂きました事に心より感謝申し上げます。

おわりに、この度平成最後の 5 年間の運動をまとめさせて頂き、令和という新たな時代が幕を開けた区切りの年となりましたが、先輩諸氏が築き上げた「志」を引続き継承することが今後の千歳青年会議所の発展、千歳のまちの発展へと繋がって行くものと実感しております。最後となりますが、本誌を最後までご覧頂き誠にありがとうございました。

一般社団法人千歳青年会議所 創立55周年実行委員会
総務部会長 安部 優雅

一般社団法人千歳青年会議所 正会員名簿 (2019年8月1日現在)					
理事長	曾我部 喬	(株)羽芝商店	CHITOSEブランド発信委員会		
直前理事長	渡部 順大	(株)山三ふじや	委員長	生杉 隆礼	(株)イクスギ
副理事長	曙 嘉輝	協業組合カンセイ	副委員長	林 征希	(有)千葉コーヒー店
副理事長	吉岡 毅	(株)ツヨシオカ	副委員長	平砂 千尋	ジブラルタ生命保険(株)
専務理事	今井 涼	(株)ゆうしんかん	幹事	加藤 寛志	(有)ベリーファーム
顧問	三澤 計史	北海道中央葡萄酒(株)	委員	伊藤 香織	(株)クリエイティブ企画
監事	太田 憲之	(有)ケーアンドシーコーポレーション	委員	富樫 昭大	富樫電気工事(株)
監事	大宮 裕輔	(一社)千歳観光連盟	委員	土門 哲也	(株)メディアコム
創立55周年実行委員長	瀧 雄一	瀧建設興業(株)	委員	中田 愛	Love actually
事務局長	安部 優雅	朝日生命保険(相)	委員	沼田 哲平	北海道ニッツウサービス(株)
地域の交流推進委員会			総務委員会		
委員長	坂口 直希	(有)坂口測量	委員長	佐藤 剛	中山建設(株)
副委員長	斉藤 創	(有)さいとうグループ	副委員長	村井 英俊	司法書士村井英俊事務所
副委員長	高橋 卓也	(株)ヒロトミ建設	委員	大久保景右	G's garden TSUKI
幹事	沼田 大喜	鮎正	委員	木本 幹二	(有)木本建設
委員	及川 進	社会保険労務士事務所メディケアリンク千歳	委員	高橋 孔明	さくら安全企画(株)
委員	笹原 佑輔	三井生命保険(株)	委員	増子 洋行	(有)マスコシステムズ
委員	林 愛	Club proudia			
委員	山川 力	久健興業(株)			

発行	2019 年 8 月 2 日				
	一般社団法人千歳青年会議所				
	理事長	曾我部	喬		
編集	副実行委員長	今井	涼		
	総務部会長	安部	優雅		
	総務副部会長	佐藤	剛		
	総務副部会長	村井	英俊		

1964-2019

